

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(安全弁及び逃がし弁)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2021/11/11	NS2-添4-001-01	VI-4-1	VI-4-1 安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書	P.4	表中の安全弁及び逃がし弁について、系統名を明確にすること。	今回回答	表中に系統名称を追記しました。	NS2-添4-001-01改01「VI-4-1 安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書」P.4, P.19 NS2-添4-001-01(比)改01「先行審査プランの記載との比較表(VI-4-1 安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書)」P.10	
2	2021/11/11	NS2-補-008	補足説明資料	工事計画に係る説明資料(原子炉冷却系統施設)	—	申請の対象としている安全弁及び逃がし弁について、既工認対象の安全弁及び逃がし弁を系統図やリストなどで網羅的に示した上で、その選定の考え方を説明すること。	今回回答	補足説明資料の別紙2として、安全弁及び逃がし弁対象設備の選定の考え方を追記しました。	NS2-補-008改05「工事計画に係る説明資料(原子炉冷却系統施設)」表紙, P.7～P.19	
3	2021/11/11	NS2-補-008	補足説明資料	工事計画に係る説明資料(原子炉冷却系統施設)	—	必要な吹出量を設定する根拠となる設計弁座漏えい量について、弁座漏えい量を考慮する弁の位置を示した上で対象弁を選定した理由を説明すること。	今回回答	補足説明資料の別紙1として、弁座漏えい量を考慮する弁の位置及び選定理由を追記しました。	NS2-補-008改05「工事計画に係る説明資料(原子炉冷却系統施設)」表紙, P.5, P.6	
4	2021/11/11	NS2-補-008	補足説明資料	工事計画に係る説明資料(原子炉冷却系統施設)	P.2	想定熱膨張量を設定するための系統内の保有水量について、設定の考え方を詳細に説明すること。	今回回答	補足説明資料の1.項に系統内の保有水量についての設定の考え方を追記しました。	NS2-補-008改05「工事計画に係る説明資料(原子炉冷却系統施設)」P.2, P.3	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(安全弁及び逃がし弁)

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添4-001-01改01(比)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-4-1 安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書)	P.5	比較表の備考欄に島根2号機の評価対象の考え方が分かるように追記しました。(下線部参照)  (旧)島根2号機の評価対象となる安全弁及び逃がし弁原子炉冷却系統施設, 計測制御系統施設及び非常用電源設備のみである (新)島根2号機の評価対象となる安全弁及び逃がし弁は原子炉格納施設としての安全弁及び逃がし弁は全て原子炉冷却系統施設の兼用設備であり, 評価は原子炉冷却系統施設として実施していることから原子炉冷却系統施設, 計測制御系統施設及び非常用電源設備のみである	2022/3/24	
2	NS2-添4-001-01改01(比)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-4-1 安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書)	P.5	比較表の備考欄に島根2号機で逃がし安全弁及び非常用電源設備の空気だめの安全弁は, 変更を行わず, 評価を行わない考え方が分かるように追記しました。(下線部参照)  (旧)島根2号機では逃がし安全弁及び非常用電源設備の空気だめの安全弁の変更を行わない (新)島根2号機では逃がし安全弁及び非常用電源設備の空気だめの安全弁の変更を行わず, <u>当該弁については建設時工認で評価を行っていることから評価は行わない</u>	2022/3/24	
3	NS2-補-008改05	工事計画に係る説明資料(原子炉冷却系統施設)	P.4	島根2号機の設備名称及び系統名称に誤りがあったため, 修正しました。(下線部参照)  (旧)ほう酸水注入系ポンプ, <u>主蒸気逃がし安全弁</u> , <u>高圧窒素ガス供給系</u> , <u>高圧窒素ガスポンベ</u> (新)ほう酸水注入ポンプ, 逃がし安全弁, <u>逃がし安全弁窒素ガス供給系</u> , <u>逃がし安全弁用窒素ガスポンベ</u>	2022/3/24	